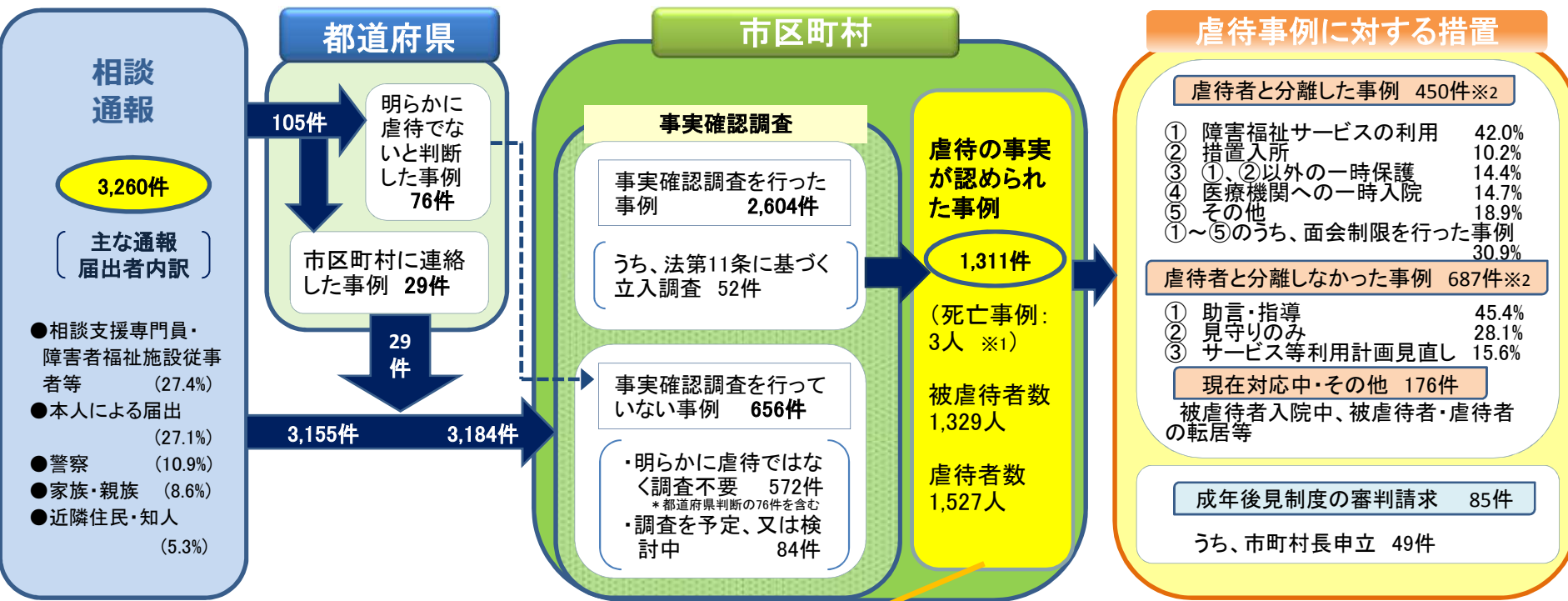


平成24年度 障害者虐待対応状況調査<養護者による障害者虐待>



虐待者(1,527人)

- 年齢
60歳以上 (36.7%)、50～59歳 (20.6%)
40～49歳 (19.1%)
- 続柄
父 (22.7%)、母 (20.7%)
兄弟姉妹 (20.4%)

虐待の種別・類型 (複数回答)

身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄、放置	経済的虐待
60.3%	4.1%	34.8%	21.1%	27.2%

被虐待者(1,329人)

- 性別 男性 (35.1%)、女性 (64.9%)
- 年齢
40～49歳 (23.0%)、50～59歳 (18.5%)
30～39歳 (18.0%)
- 障害種別

身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	その他
27.5%	48.5%	36.0%	1.9%	2.7%

- 障害程度区分認定済み (53.3%)
- 行動障害がある者 (26.9%)
- 虐待者と同居 (80.4%)
- 世帯構成
両親と兄弟姉妹 (12.4%)、単身 (11.3%)、両親 (11.3%)

※1 うち1件は、心中事件により発覚した事例のため、1,311件には含まれていない。
 ※2 虐待者との分離については、被虐待者が複数で異なる対応(分離と非分離)を行った事例が含まれるため、虐待事例に対する措置の合計件数は、虐待が認められた事例1,311件と一致しない。